

京丹波町 子ども・子育て支援に関するニーズ調査票

～「子ども・子育て支援事業計画」策定に向けた利用希望把握調査～ (就学前児童用)【案】

【調査ご協力をお願い】

町民の皆様には、日頃から町政の運営に多大なご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、町では『子育てを みんなではぐくむ 地域の輪』を基本理念とした「第1期京丹波町子ども・子育て支援事業計画（平成27～31年度）」を策定し、子ども・子育てに関する施策や事業を推進しています。

このたび、「第2期京丹波町子ども・子育て支援事業計画（平成32～36年度※）」の策定に向けて、子育て家庭の生活状況や町の施策に対するご意見・ご要望についてお聞かせいただくため、「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施いたします。

ご回答いただいた調査内容は、今回の計画策定及びまちづくり施策の参考としてのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、期日までにご回答くださいますようお願いいたします。

なお、宛名のお子さんの年齢ごとの調査ですので、ご家庭にお子さんが複数おられる場合には、複数通の調査票が届きますが、何とぞご協力賜りますようお願いいたします。

平成30年11月

京丹波町長 太田 昇

【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートは、保護者の方が封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- 選択肢の場合、お選びいただく回答数が設問によって異なりますので注意書きをご確認ください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答をいただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印をご確認のうえご回答ください。
特にことわり書きのない場合は次の設問へお進みください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返送用封筒に入れて、●月●日（●）までに、子育て支援課、保育所又は幼稚園に提出いただくか、郵便ポストへご投函ください。
- ご回答をいただくうえでご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。



京丹波町子育て支援課 電話：0771-82-1394（直通）

※「年」の表記は、元号（和暦）を用いています。平成31年度以降についても「平成」で表記していますので、ご了承ください。

子どもの育ちをめぐる環境についてお聞きします。

問6 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもあると思いますが、ご回答いただいている方のお気持ちに一番近い項目の番号に○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 とても楽しい | 2 楽しい |
| 3 少し不安又は負担を感じる | 4 とても不安又は負担を感じる |
| 5 どちらとも言えない | |

問7 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。お子さんのこと、保護者のこと、それぞれ当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

【お子さんのこと】

- | | | | |
|--------------|----------------|-----------------|-----------|
| 1 病気や発育・発達 | 2 食事や栄養 | 3 育児の方法 | 4 子どものしつけ |
| 5 子どもとの接し方 | 6 子どもの遊び | 7 子どもの教育や将来の教育費 | |
| 8 子育てで出費がかさむ | 9 子どもの生活リズムの乱れ | 10 特にない | |
| 11 その他 () | | | |

【保護者のこと】

- | | | |
|--|----------------------|---------|
| 12 仕事や自分のやりたいことができない | 13 配偶者・パートナーの協力が少ない | |
| 14 話し相手や相談相手、協力者がいない | 15 保護者同士の交流・つきあいが難しい | |
| 16 子どもを叱りすぎているような気がする | | |
| 17 ストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう | | |
| 18 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない | | |
| 19 子育てによる身体の疲れが大きい | 20 夫婦で楽しむ時間がない | |
| 21 家族の中での子育て方針の違い | 22 住居が狭い | 23 特にない |
| 24 その他 () | | |

問8 お子さんの子育てをするうえで、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 いる／ある ⇒ 問8-1 | 2 いない／ない ⇒ 問10へ |
|----------------|-----------------|

問8で「1 いる／ある」に○をつけた方にお聞きします。

問8-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人(場所)は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| 1 祖父母等の親族 | 2 友人や知人 |
| 3 近所の人 | 4 子育てサークル・NPO・子育て支援施設、子育て支援センター |
| 5 保健所・保健センター | 6 保育所 |
| 7 幼稚園 | 8 民生委員・児童委員 |
| 9 かかりつけの医師 | 10 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11 母子父子自立支援員 | 12 児童相談所 |
| 13 民間の電話相談 | 14 その他 () |

問9 ご近所や地域の人々との付き合いはどのような状況ですか。当てはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------|-------------------------|
| 1 親しい | 2 付き合いがありやや親しい |
| 3 少々付き合いがある | 4 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度 |
| 5 わからない | |

問 1 0 お子さんは次のような地域での催しへ参加していますか。当てはまる番号に○をつけてください。

(複数回答可)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 子育て支援サークルの活動 | 2 スポーツ活動 |
| 3 文化・音楽活動 | 4 キャンプ等の野外活動 |
| 5 子ども会等の青少年団体活動 | 6 リサイクル等の環境分野での社会貢献活動 |
| 7 地域伝統行事(祭り、地藏盆など) | 8 その他の活動() |

問 1 1 お子さんは日中にどこで遊ぶことが多いですか。主な番号に○をつけてください。(複数回答可)

- | | | | | |
|-------|---------------|-----------|----------|-------|
| 1 公園 | 2 家の近くの路地、空き地 | 3 子どもの友人宅 | 4 親族宅 | 5 知人宅 |
| 6 児童館 | 7 子育て支援センター | 8 自宅 | 9 その他() | |

問 1 1-1 子どもの遊び場で困ること・困ったことは何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。

(複数回答可)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 雨の日に遊べる場所がない | 2 近くに遊び場がない |
| 3 遊び場や周辺環境が悪く、安心して遊べない | 4 遊び場周辺の道路が危険である |
| 5 思い切り遊ぶための十分な広さがない | 6 遊具などの種類が充実していない |
| 7 遊具などの設備が古くて危険である | 8 トイレなどが不衛生である |
| 9 遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がいない | 10 いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 11 その他() | 12 特に意見はない |

問 1 1-2 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- | | |
|--|--------------------------|
| 1 歩道や信号がない通りが多く安全面で心配 | |
| 2 歩道の段差などがありベビーカー等での通行が困難 | |
| 3 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない | |
| 4 授乳する場所や必要な設備がない | 5 オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない |
| 6 小さな子どもの食事に配慮された場所がない | |
| 7 買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない | |
| 8 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪被害にあわないか心配 | |
| 9 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる | |
| 10 困っているときに手を貸してくれる人が少ない | |
| 11 その他() | 12 特に困ること・困ったことはない |

問 1 2 お子さんが休日や夜間に急な発熱などの急病になられた時、どのように対応されていますか。もっとも多く利用されるものとして当てはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|------------------|----------|
| 1 休日救急診療所 | 2 かかりつけ医 |
| 3 電話相談 | 4 その他() |
| 5 受診できる医療機関を知らない | |

お子さんの保護者の就労状況についてお聞きします。

問 1 3 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次の表のどれに当てはまりますか。また、1年後はどのような予定か（変更のない方も）お答えください。（それぞれ当てはまるもの1つに○をつけてください。）

※ひとり親家庭の方は、次の（1）母親または（2）父親の該当する欄についてご記入ください。

※この調査において、「フルタイム就労」とは、1週5日程度、1日8時間程度を超える就労とします。

（1）母親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労（育休・介護休業中でない）		1	1
フルタイム就労（育休・介護休業中）		2	2
パートタイム就 労（育休・介護休 業中も含む）	就業時間：月当たり 120 時間以上	3	3
	就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満	4	4
	就業時間：月当たり 48 時間未満	5	5
就労していない		6	6

（2）父親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労（育休・介護休業中でない）		1	1
フルタイム就労（育休・介護休業中）		2	2
パートタイム就 労（育休・介護休 業中も含む）	就業時間：月当たり 120 時間以上	3	3
	就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満	4	4
	就業時間：月当たり 48 時間未満	5	5
就労していない		6	6

現在就労中の保護者の方にお聞きします。

※就労の形態が一定でない場合は、もっとも多い形態についてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

問 1 3-1 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は24時間制（(例) 09時～17時）で、口内に30分単位でご記入ください（数字は一桁に一字）。

母 親	家を出る時刻	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分頃	帰宅時刻	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分頃
父 親	家を出る時刻	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分頃	帰宅時刻	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分頃

問 1 3-2 育児と仕事を両立するうえで望ましいと考えられる家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は24時間制（(例) 09時～17時）で、口内に30分単位でご記入ください（数字は一桁に一字）。

母 親	理想の家を出る時刻	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分頃	理想の帰宅時刻	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分頃
父 親	理想の家を出る時刻	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分頃	理想の帰宅時刻	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分頃

問15 すべての方にお聞きします。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える事業について、下の【回答欄】の(1)に番号でお答えください(第3希望まで回答可)。また、(2)に希望日数・時間を、(3)には利用場所について、お答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

＜留意事項＞京丹波町では、平成34年度に「幼稚園」と「保育所」の機能を合わせた「認定こども園」の開設を計画しています。

1 幼稚園(預かり保育の利用なし)	2 幼稚園(預かり保育を定期的に利用)
3 保育所	4 認定こども園(幼稚園部分)
5 認定こども園(保育所部分)	6 小規模な保育施設(6~19人)
7 家庭的保育(5人以下)	8 事業所内保育所・院内保育所
9 その他の認可外の保育施設	10 ベビーシッターなど居宅訪問型保育
11 ファミリー・サポート・センター	12 その他()

(1) 定期利用したい 事業の番号	(2) 希望日数・時間 ※□内に具体的な数字で(数字は一枠に一字)、時間は24時間制((例)09時~17時)でご記入ください。	(3) 利用場所 ※「1」「2」のいずれかに○をつけてください。
第1希望	1週当たり □ 日 1日当たり □□ 時間 (□□ 時~ □□ 時)	1 町内 2 町外
第2希望	1週当たり □ 日 1日当たり □□ 時間 (□□ 時~ □□ 時)	1 町内 2 町外
第3希望	1週当たり □ 日 1日当たり □□ 時間 (□□ 時~ □□ 時)	1 町内 2 町外

問15-1 教育・保育を利用したいとお考えになる理由についてお聞きします。主な理由として当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

1 子どもの教育や発達を第一に考えているため
2 子育てをしている方が現在就労しているため
3 子育てをしている方が就労予定であるため/求職中であるため
4 子育てをしている方が家族・親族などを介護しているため
5 子育てをしている方が病気や障害があるため
6 子育てをしている方が学生であるため(就学しているため)
7 その他()

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてお聞きします。

問16 おさんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で「子育て支援センター」と呼んでいます）を利用していますか。

- | | |
|-----------------------------------|--------|
| 1 地域子育て支援拠点事業（「子育て支援センター」のことです。） | } 問17へ |
| 2 その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名：_____） | |
| 3 利用していない ⇒ 問16-1へ | |

問16-1 問16の回答欄にあるような地域子育て支援拠点事業について、利用していない理由をお聞きします。主な理由として当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 就労・就園のため行く時間がない | 2 遠い、駐車場が少なく利便性が悪い |
| 3 同年代の利用が少ない | 4 既存のグループが気になる |
| 5 利用の方法がわからない | 6 特になし |
| 7 その他（_____） | |

問17 次の事業（①～⑪）で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑪の事業ごとに、（1）～（3）のそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	(1) 知っている	(2) これまでに利用 したことがある	(3) 今後利用したい
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③子育てに関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤幼稚園の園庭開放や子育て講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥保育所の園庭開放や子育て講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦子育ての相談窓口（発達相談等）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧子育て支援情報誌（「広報京丹波お知らせ版」等）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨保健所の情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩児童相談所の情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪児童館の活動	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ



問23 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外の方にお世話にならなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対応として当てはまる番号に○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）（複数回答可）。

	1年間の対応	日数
1 あった	ア (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	エ 子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	オ その他（ ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2 なかった		

お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてお聞きします。

⇒ 5歳未満の方は、問26へ

問24 お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと希望しますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、希望する週当たりの日数や時間について口内に数字をご記入ください。

「放課後児童クラブ」…のびのび児童クラブ。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

過ごさせたい場所 【複数選択可】	週当たりの希望日数 【数字を記入】	
	1～3年生までの間	4～6年生までの間
1 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3 習い事（スポーツ、塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
4 放課後子ども教室（※）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
5 放課後児童クラブ〔学童保育〕 （のびのび児童クラブ）	週 <input type="text"/> 日くらい ➡ 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで	週 <input type="text"/> 日くらい ➡ 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6 ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
7 その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

※ 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問24で「5 放課後児童クラブ（のびのび児童クラブ）」に○をつけた方にお聞きします。

問25 土曜日、日曜・祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、それぞれの期間における放課後児童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。また、それぞれの「1」又は「2」に○をつけた方は、利用したい時間帯を24時間制（（例）09時～17時）で口内に数字をご記入ください。

	利用希望の有無 【それぞれ1つ選択】	利用希望時間 【数字を記入】
土曜日	1 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時から□□時まで
日曜・祝日	1 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時から□□時まで
長期の休み （春・夏・冬休み）	1 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時から□□時まで

すべての方に、職場の両立支援制度についてお聞きします。

※ひとり親家庭の方は、母親または父親の該当する欄についてご記入ください。

問26 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。）

	母親	父親
1 取得した（取得中である）	1	1
2 取得していない	2	2
3 働いていなかった	3	3

⇒問28へ

問26で父母のいずれかもしくは双方が「1 取得した（取得中である）」に○をつけた方にお聞きします。

問26-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。）

	母親	父親
1 職場復帰した	1	1
2 職場復帰しなかった・現在も育児休業中である	2	2

⇒問27へ

問26-1で父母のいずれかもしくは双方が「1 職場復帰した」に○をつけた方にお聞きします。

問26-2 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。）

	母親	父親
1 利用した	1	1
2 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	2	2
3 利用しなかった（利用したかったが、利用できなかった）	3	3

問26-1で父母のいずれかもしくは双方が「1 職場復帰した」に○をつけた方にお聞きします。

問26-3 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気がありましたか。(当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。) また、あった場合はその理由として当てはまる番号に○をつけてください。(ア～オの中からそれぞれ3つまでに○をつけてください。)

		母親	父親
1 あった		1	1
	ア 取得している人がいないから	ア	ア
	イ 業務が他の人の負担となるから	イ	イ
	ウ 職場の人の理解が得られないから	ウ	ウ
	エ 上司に理解が得られないから	エ	エ
	オ その他 ()	オ	オ
2 なかった		2	2

問27 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じていることがあれば、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

1 急な残業が入ってしまう	2 子どもが急病時の対応
3 職場の理解が得られない	4 保育所が見つからない
5 子どもと接する時間が少ない	6 その他 ()
7 特にない	

問28 すべての方にお聞きします。子育てと介護を同時に行っている(いた)ことがありましたか。当てはまる番号に○をつけてください。

	母親	父親
1 同時におこなっている(いた)	1	1
2 同時におこなっていない	2	2

問28で「1 同時に行っている(いた)」と回答した方にお聞きします。

問28-1 仕事についてはどうしましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

	母親	父親
1 仕事を継続	1	1
2 仕事を休職	2	2
3 勤務形態を変更	3	3
4 仕事を辞めた	4	4
5 働いていなかった	5	5

問28で「1 同時に行っている(いた)」と回答した方にお聞きします。

問28-2 大変だと感じている(いた)事があれば、当てはまる番号に○をつけてください。(それぞれ3つまでに○をつけてください。)

	母親	父親
1 精神的、体力的に苦しい	1	1
2 費用が家計を圧迫している	2	2
3 子ども、親(義親)の世話を十分にできない	3	3
4 職場の理解が得られない	4	4
5 配偶者、兄弟、親戚等の理解が得られない	5	5
6 誰に相談したらよいかわからない	6	6
7 その他 ()	7	7

子育て支援対策の全般についてお聞きします。

問 2 9 京丹波町における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に○をつけてください。

満足度が低い	←—————→	満足度が高い		
1	2	3	4	5

問 3 0 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。

(3つまでお答えください。)

1 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進	2 子育てにおける経済的負担の軽減
3 子育てのための安心、安全な環境整備	4 地域における子育て支援
5 妊娠・出産の支援	6 若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進
7 健診など子どもの健康の支援	
8 生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策	
9 その他 ()	
10 特になし	11 わからない

問 3 1 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。当てはまる番号に○をつけてください。(3つまでお答えください。)

1 市町村の広報やパンフレット	2 保健センターなどの市町村の機関	
3 インターネット (ホームページ、ブログ、ツイッター・フェイスブックなどのSNS)		
4 子育て雑誌・育児書	5 テレビ、ラジオ、新聞	6 友人・知人
7 隣近所・地域の人	8 子育てサークルの仲間	9 保育所、幼稚園、学校
10 情報の入手先がない	11 情報の入手手段がわからない	

問 3 2 子育てに関する事業・サービスについて、その事業・サービスを利用する人が事業実施等に伴う費用(の一部)を負担する(受益者負担)という考え方があります。子育て事業に関しての受益者負担について、あなたはどのように思いますか。あなたのお考えに近い番号1つに○をつけてください。

1 事業・サービスの利用者が費用を負担(受益者負担)するのは当然だと思う		
2 サービスを利用しない人も含め、みんなで負担(公費負担=受益者負担なし・無償化)すべきだと思う		
3 事業・サービスの内容や利用状況に応じて、公費負担と受益者負担との割合を適切に定めることが必要だと思う		
4 わからない		

問 3 3 以前(3~5年前)に比べ、京丹波町の子育て環境は良くなったと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1 とても良くなったと思う	2 どちらかといえば良くなったと思う
3 あまり変わらない	4 どちらかといえば悪くなったと思う
5 とても悪くなったと思う	6 わからない

